

新庁舎建設事業費及び関連事業予算について(R1.5.15日現在)

・建設に関する事業が完了しましたのでお知らせします。(一部備品等で繰越事業となりました。)

※ 当初比較増減は実施設計時の事業費との比較

○ 庁舎建設事業費予算内訳(当初設計:面積3,960㎡(建築費1,642,464千円)→変更3629.58㎡(建築費1,425,623千円)

庁舎建設事業に関する予算として、建築本体及び支給する構造材の調達に係る経費及び設計、町営住宅の解体、移転補償など庁舎建設敷地に係る経費の総額は約19億5千2百万円となりました。
建物本体に係る経費は約14億2千5百62万円であり、木材の調達や加工を含めると約15億7千9百58万円となります。

| 項目 | 平成28年度以前 | 平成29年度 | 平成30年度 | 合計 | 当初比較増減 | 説明 |
|-----------|-------------|-------------|-------------|---------------|---------------|-----------------------------------|
| 建築本体 | 743,648,900 | 432,504,000 | 249,469,672 | 1,425,622,572 | ▲ 216,841,428 | 5棟建築・設備 面積縮小及び設備の見直しによる減 |
| 敷地造成等 | 29,110,000 | 48,300,600 | 139,390,200 | 216,800,800 | 53,455,800 | 敷地造成・建築外構工事擁壁支持力調査・仮囲い敷地の計画変更により増 |
| 設計・監理 | 94,105,600 | 15,152,400 | 11,718,000 | 120,976,000 | 14,256,000 | 基本設計・実施設計・監理、造成設計 |
| 木材調達・加工 | 85,525,109 | 45,327,596 | 23,112,303 | 153,965,008 | 66,339,578 | 原木購入・管理・加工・搬出 構造材を支給としたため増 |
| 用地購入関係 | 15,166,800 | | | 15,166,800 | ▲ 58,904,200 | 不動産鑑定・土地取得 計画変更による減 |
| 各申請・住宅関係等 | 15,473,050 | 3,777,807 | 822,544 | 20,073,401 | ▲ 668,599 | 住宅解体・移転補償・電柱移転 |
| 合計 | 983,029,459 | 545,062,403 | 424,512,719 | 1,952,604,581 | ▲ 142,362,849 | |

・赤字は増減の理由。

○ 周辺整備事業費予算内訳(駐車場・農道・町道整備)

周辺整備事業では、職員及びイベント等の来客者用の駐車場として約9,700㎡の用地の取得、駐車場整備に係る経費を算入しています。また、駐車場へ接続する道路の拡幅工事及び排水工事等安全対策のための工事経費を含んでいます。

| 項目 | 平成28年度以前 | 平成29年度 | 平成30年度 | 合計 | 当初比較増減 | 説明 |
|---------|------------|------------|------------|-------------|--------|---|
| 駐車場用地造成 | 9,720,000 | 17,052,000 | 61,452,000 | 88,224,000 | | 職員駐車場整備工事 町道整備18,221,000、農道整備34,614,000 駐車場用地取得・不動産鑑定委託 |
| 周辺道路整備 | | 27,000,000 | 25,835,000 | 52,835,000 | | |
| 用地購入関係 | 57,076,600 | | | 57,076,600 | | |
| 合計 | 66,796,600 | 44,052,000 | 87,287,000 | 198,135,600 | | |

・赤字は増減の理由。

○ 林業振興事業費予算内訳

新庁舎建設の目的のひとつである林業振興につなげるため、建設に使用する木材の天然乾燥等の管理を行う施設として土地・建物の購入経費や、島内での板材の加工体制整備のための木材加工機器の導入経費を算入しています。

| 項目 | 平成28年度以前 | 平成29年度 | 平成30年度 | 合計 | 当初比較増減 | 説明 |
|------|------------|------------|-----------|------------|------------|---|
| 使用料 | | 37,687,680 | | 37,687,680 | 37,687,680 | 機器リース 自動四面カンナ盤、モルダー、人工乾燥設備等 計画変更による機器購入による増 |
| 土地購入 | 20,415,000 | | | 20,415,000 | 17,415,000 | 用地購入(土地・建物) 借用していた土地建物を購入したことによる増 |
| その他 | 2,789,862 | 6,314,360 | 4,528,000 | 13,632,222 | 13,632,222 | 強度試験、光熱水費、電気工作物保安全管理 |
| 合計 | 23,204,862 | 44,002,040 | 4,528,000 | 71,734,902 | 68,734,902 | |

・赤字は増減の理由。

○ 電算システム、備品関係事業

新庁舎移行後に伴い必要な備品を調達します。ただし、流用可能なものは購入せず再利用します。新庁舎移転のためシステム移設経費を計上しています。

| 項目 | 平成30年度 | 説明 |
|----------------|-------------|---|
| 庁舎用備品 | 46,533,119 | 本庁集中書庫設置の可動式書庫・職員用事務机100台(木製製作)・議場机40台・その他新庁舎備品及び消耗品(一部明許繰越は予算額で算入) |
| 議場システム | 50,256,720 | 議場用マイク設備、録画設備及び管理機器及び委員会室会議システム(明許繰越・事業完了) |
| 電話システム(IP電話方式) | 18,900,000 | 電話交換機の保守期間が経過している尾之間、宮之浦の交換機を新庁舎一本化に変更(明許繰越・事業完了) |
| 電算関係(光ケーブル移設) | 3,650,400 | 宮之浦～尾之浦の庁舎間ネットワーク(光ケーブル)配線経路改修(新庁舎から各支所へ) (明許繰越・事業完了) |
| 電算関係(機器移設) | 10,643,400 | サーバ機器の移設(宮之浦支所電算室から新庁舎へ)(明許繰越・事業完了) |
| 防災無線関係 | 11,272,492 | 防災無線関係機器移設(新庁舎へ移設)(明許繰越・事業完了) 防災行政無線7,344,000 県防災3,928,492 |
| 支所庁舎修繕 | 3,500,000 | 宮之浦支所壁取り払い、空調等の整備(一部明許繰越・予算額) 産廃ボックス45,900 支所改修1,800,080 |
| 戸籍システム移設 | 993,600 | 戸籍システムサーバ移設及び設定(H31当初予算計上・事業完了) |
| 合計 | 145,749,731 | |

総額 2,368,224,814